

学校だよりの発行が遅くなってしまいました。大変反省をしています。これからは、月1回のペースで学校の情報をお届けしますので、よろしくお願いします。

※ 学校だよりの名称は、岩戸中学校の校歌の歌詞からとりました。

## 岩戸中学校の教育目標 ~目標達成のための4つの挑戦~

本校では「心豊かで、自ら考え、正しく判断し、たくましく生きる生徒の育成」という教育目標を掲げています。そして、本年度はその目標を達成するために、次の4つのことに重点的に挑戦します。

### 1 確かな学力の向上

- ・学習指導法の工夫・改善や家庭学習の習慣化を図ります。
- ・職場体験学習の実施や情報収集により進路指導の充実を図ります。



### 2 豊かな人間性の育成

- ・生徒自らが企画・運営する生徒会活動の充実を図ります。
- ・読書活動や黙黙無言清掃などで豊かな心を育成します。



### 3 体力の向上

- ・体力向上プランの計画的・継続的な実践と部活動の活性化を図ります。
- ・健康・安全教育、食育を推進し、健康的な生活習慣の形成を図ります。

### 4 地域ぐるみの教育の推進

- ・小学校との連携を推進し、小学校と中学校のスムーズな接続を図ります。
- ・地域人材の活用や開かれた学校づくりを推進します。

## 2年生が沖縄に行ったさあ~



5月17日(火)から20日(金)までの3泊4日で、本校2年生の15名が、修学旅行で沖縄県に行ってきました。一部ですが、その様子をお伝えします。

### 1日目：5月17日(火) 雨

熊本空港を飛び立った飛行機が13:40に那覇空港に到着。あいにくの雨の中「平和記念資料館・平和の礎」、「ひめゆりの塔・資料館」を見学。ガイドさんの話を聞いたり、展示物を見たりしながら、戦争の悲しい歴史と沖縄の方々の平和への強い思いを感じることができました。

### 2日目：5月18日(水) 晴れ時々曇り

午前中は、高千穂町の姉妹都市「南城市」の佐敷中学校2年生との交流会。約130名の生徒を前に、堂々と岩戸中の紹介や神楽の披露、歌の発表などを行いました。その後は、佐敷中の生徒たちとのレクリエーションで楽しく交流をしていました。

午後は「国際通り」での自主研修。班ごとに沖縄の文化にも触れながら、お土産等も買っていました。全員、時間通りにホテルに到着できました。夜は、子どもの頃に沖縄戦を経験した方の講話。疲れていたにもかかわらず、しっかりと聞いていました。

### 3日目：5月19日（木）曇り時々雨

最初の見学地は、地下に作られた狭い空間に4千人もの兵が暮らしていた「旧海軍司令部壕」。ここにも戦争の悲しい歴史がありました。その後、赤い色が印象的な「首里城」を訪れ、琉球王国時代の遺産や文化に触れました。そして、展望台から嘉手納米軍基地が一望できる「道の駅かでな」、「むら咲むら」での沖縄の踊りエイサーの体験、自然が作り出した象の鼻のような岩が見える「万座毛」と盛りだくさんな一日でしたが、見学や体験を通して、沖縄の文化、歴史、現代的な課題を学習することができました。

### 4日目：5月20日（金）曇り

最終日は、「美ら海水族館」を見学。ゆったりと泳ぐ大きなサメやマンタ、群れて泳ぐ小さな魚たち、カラフルな熱帯魚などを、横から、下から見ることができ、思わず歓声をあげていました。

この日は岩戸に帰る日です。後ろ髪を引かれる思いで水族館から那覇空港に向かい、13：20発の飛行機で熊本空港へ。その後、バスで無事に岩戸に帰ってきました。

今年の修学旅行のスローガンは「学ぼう沖縄の歴史！感じよう南国の自然や文化！！友と刻む思い出の4日間！！！」でした。見学地でガイドさんの話を聞きながらメモをとる姿、友達と楽しく食事をする様子、美ら海水族館での目の輝き、などスローガンどおりの4日間になったことは間違いありません。

岩戸に帰ってきた子どもたちは、何となく大人びて見えました。



平和の礎前で



佐敷中2年生と記念撮影



自主研修前に「ファイト！」



←エイサー体験



首里城の前で→



美ら海水族館前



「わあー、すごい！」